

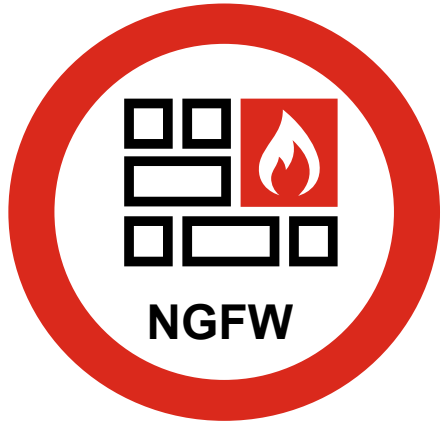
FortiSASEパート

ネットワークパートナーズ株式会社
ビジネス開発部 第4チーム

Fortinetで段階的な拡張/拡大へのステップ

1

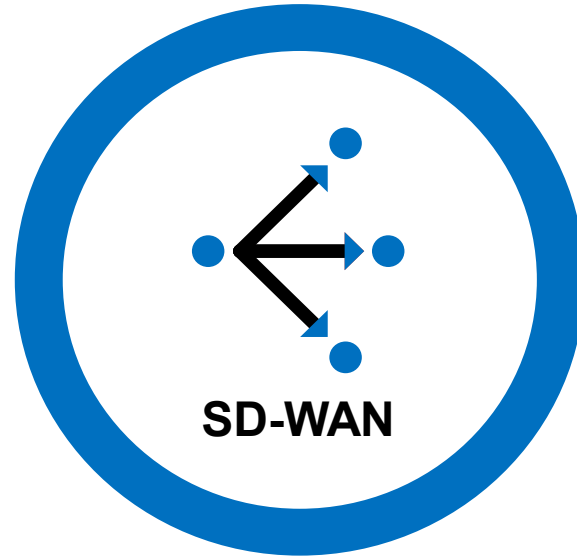
FortiGate
NGFW



セキュアなエッジ接続

2

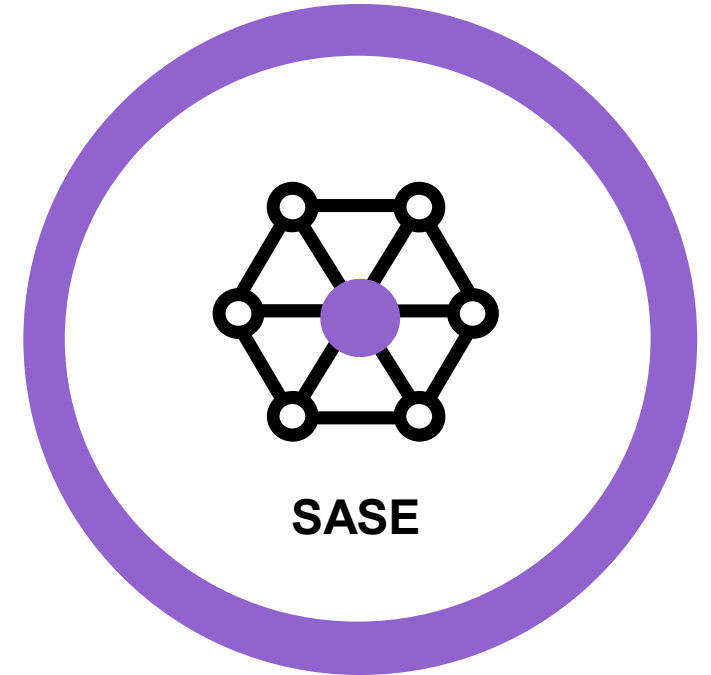
Secure SD-WAN



拠点間をセキュアかつ高速に接続
WANとコストの最適化

3

FortiSASE

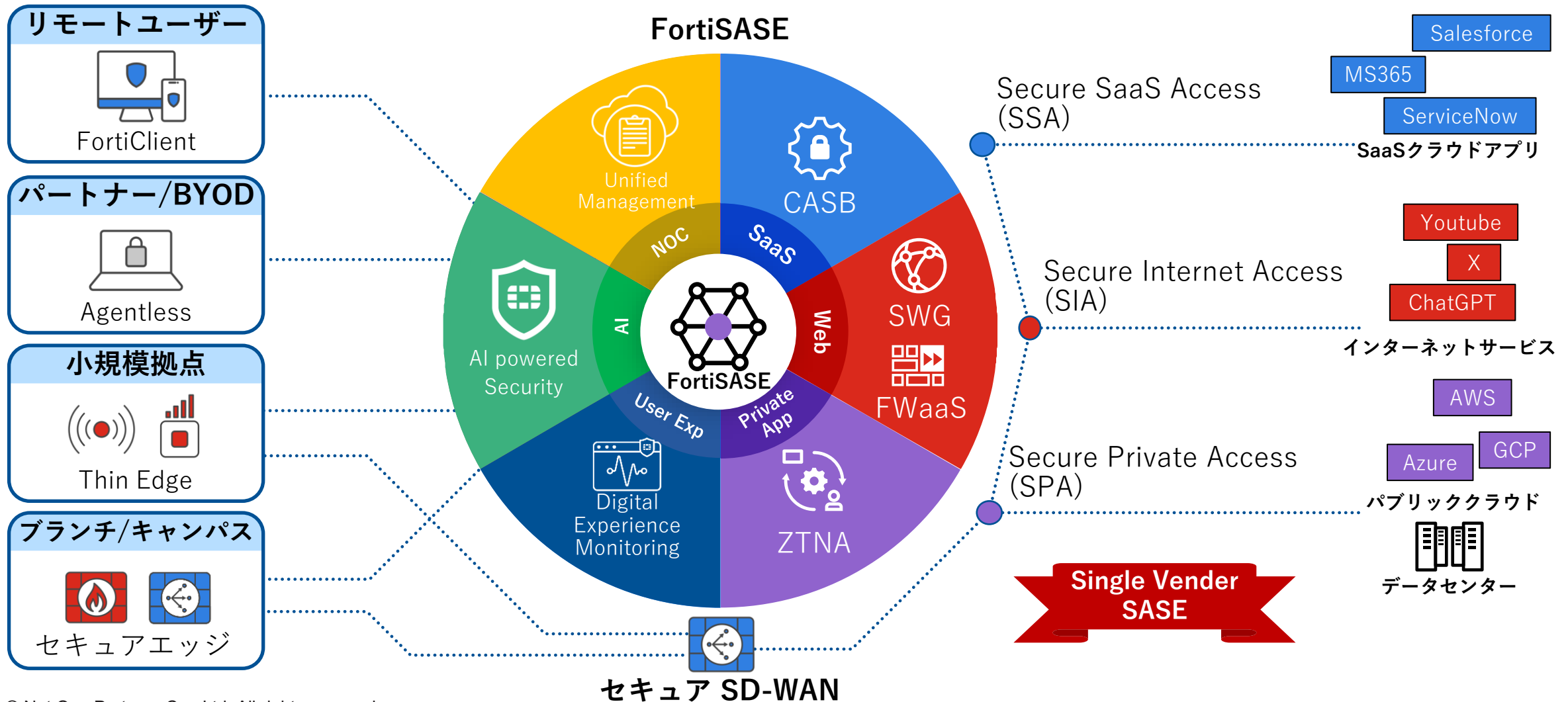


クラウド×ネットワーク×セキュリティの統合
ユーザとアプリケーションを
シームレスに接続

FortiSASE 概要

FortiSASE - FortinetのシングルベンダーSASEソリューション

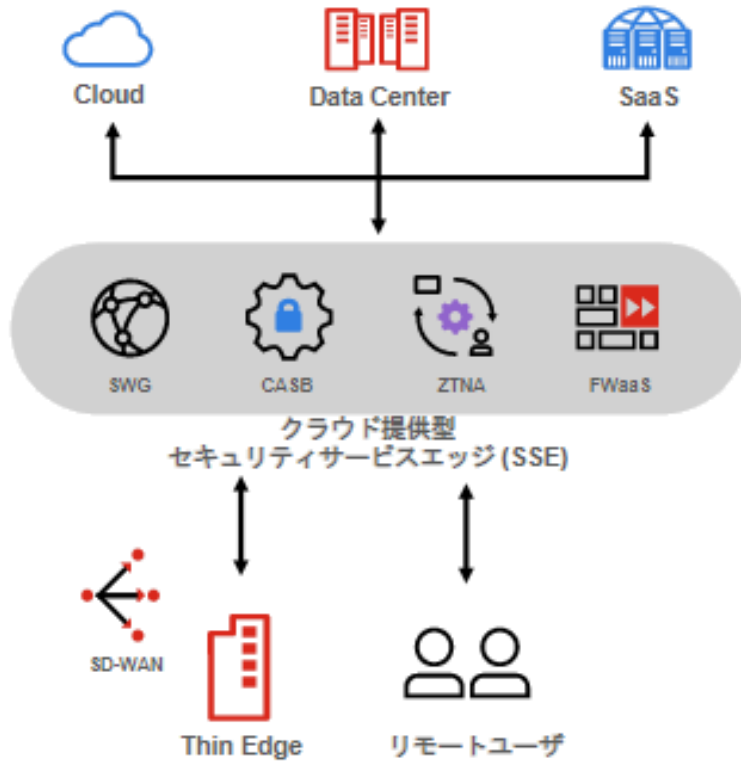
セキュリティ×ネットワーク×クラウドを統合することで、企業のIT環境をより柔軟で安全に



FortiSASEのアーキテクチャについて

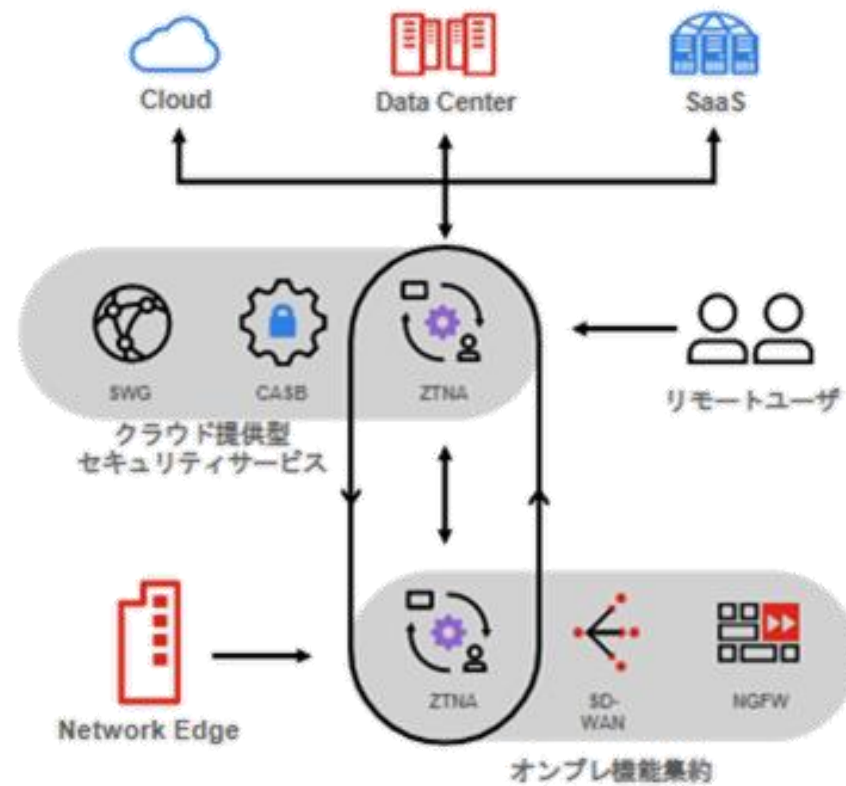
オンプレミス機器とクラウドのテクノロジーを融合したSASEを展開
Forresterが提唱する「Zero Trust Edge」に基づいたアーキテクチャ

Secure Service Edge



Gartner

Zero Trust Edge

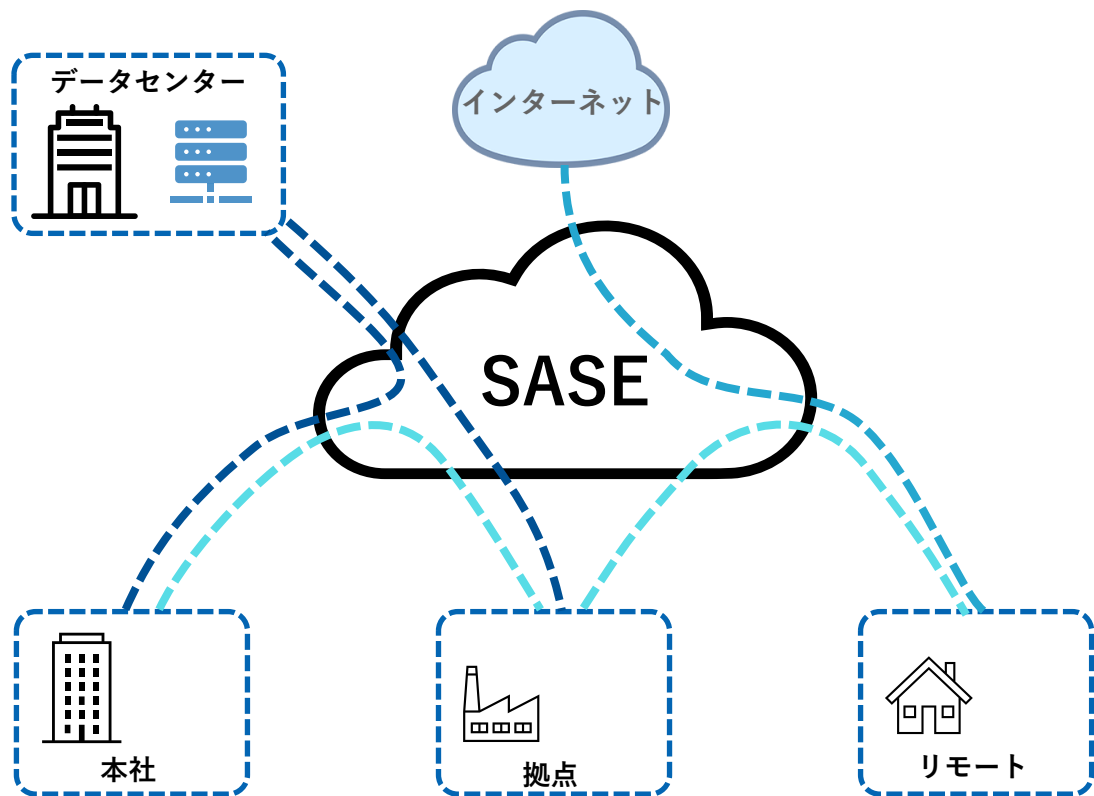


FORRESTER

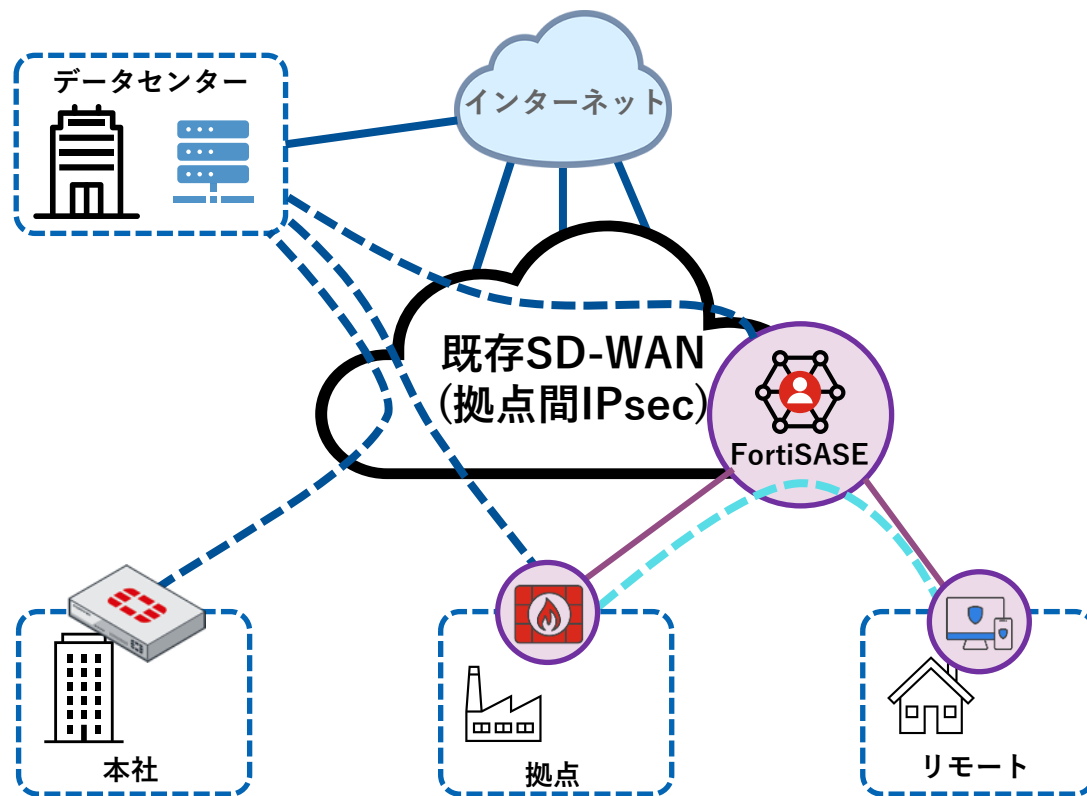
オンプレ・クラウドのハイブリッド型

FortiSASE vs 他社SASE アプローチの違い

他社SASEイメージ



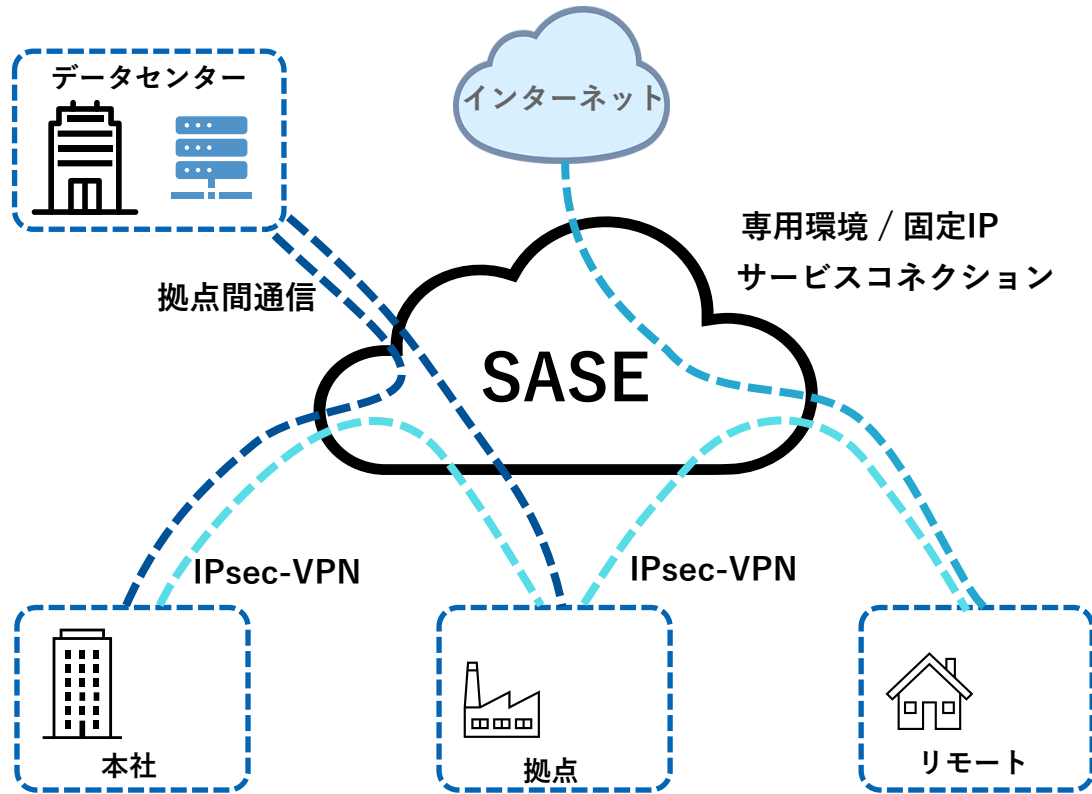
FortiSASEイメージ



クラウド集約型のSASE課題

既存他ベンダーのSASEソリューションにおける新たな課題

他社SASEイメージ



- クラウド集約によるセッション・帯域の輻輳
- 既存ネットワークの構成変更に伴う導入コストアップ
- 拠点のセキュリティ対策が新たに必要となる場合も
- 拠点数によっては集約メリットが出しにくい



オンプレ・クラウドハイブリッド型の
FortiSASEで解決

クラウドの
ボトルネック化

帯域・セッション
漸次的追加コスト

1

オンプレミスとクラウドのハイブリッド構成

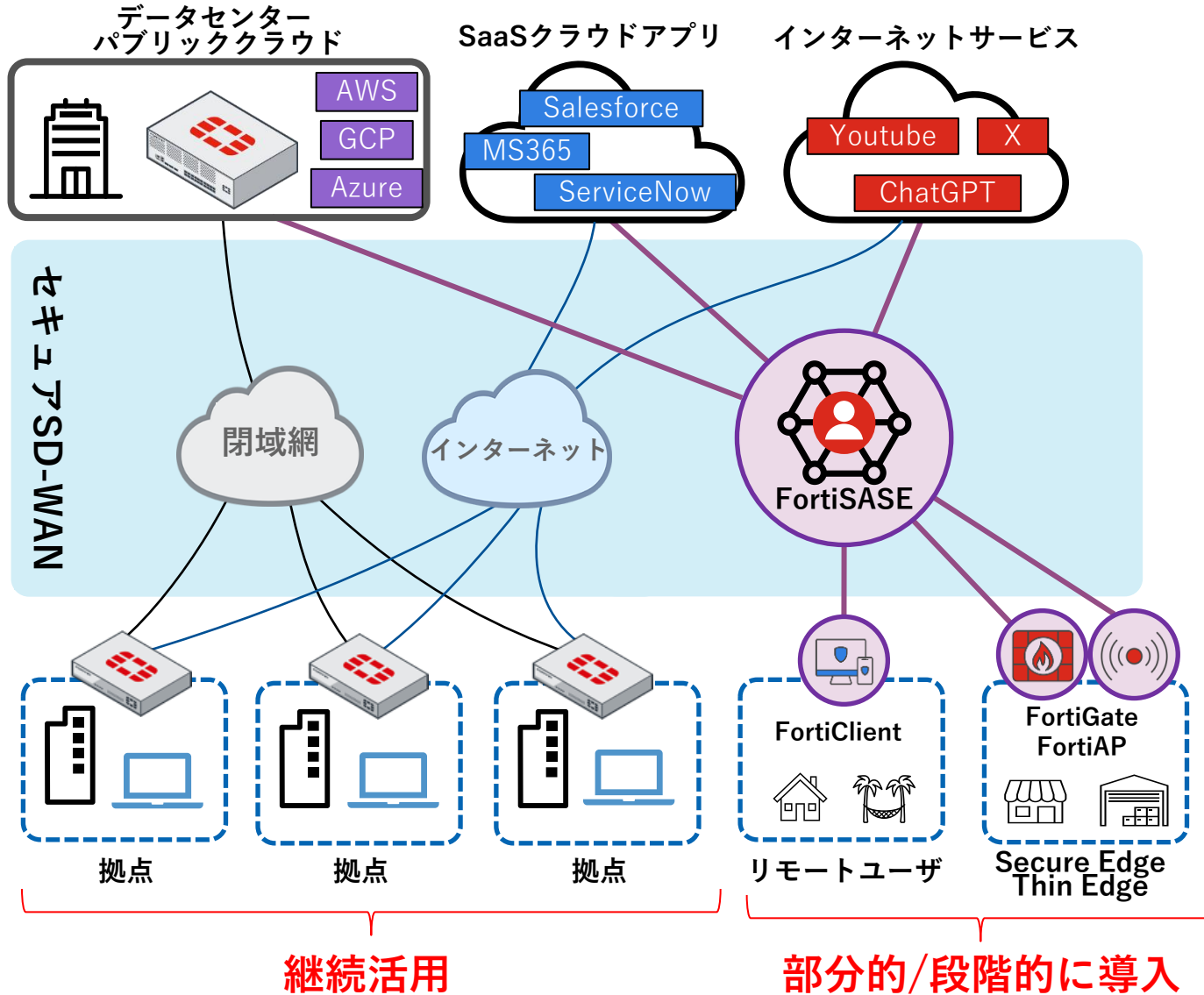
2

拠点WAN帯域の分散と管理負荷の軽減

3

リモートアクセス・エンドポイントのセキュリティ強化

① オンプレミスとクラウドのハイブリッド構成



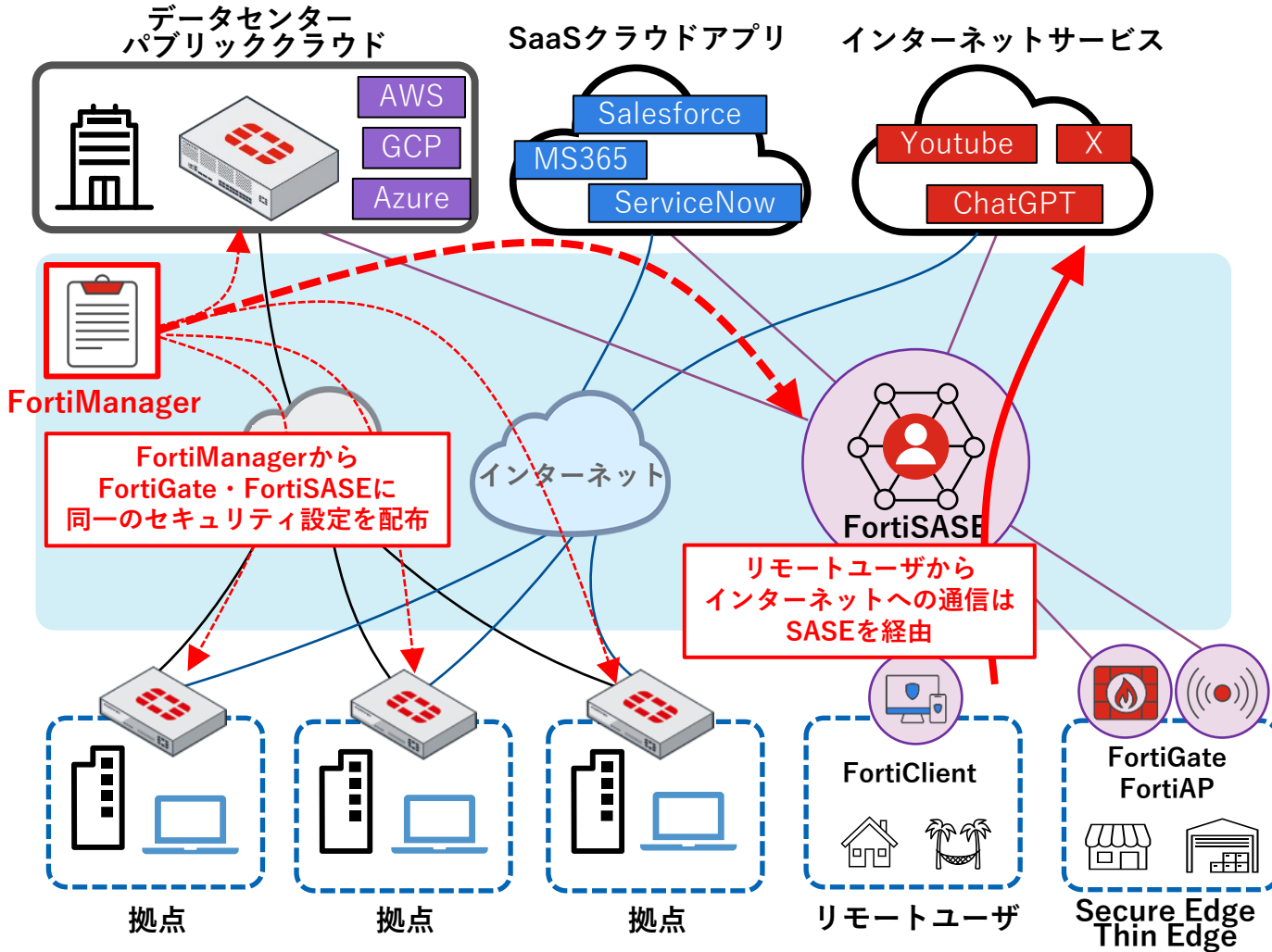
・セキュアSD-WAN × FortiSASE(SSE)の統合

- ・ 既存SD-WANにアドオンするだけで利用可能
- ・ 段階的なクラウド/SASEへのシフトが可能
- ・ 他社SASEよりも低い導入・運用コスト

・場所を選ばない柔軟な接続形態

- ・ 接続元：リモートユーザやFortiGate、APから
- ・ 接続先：インターネット、SaaS、社内リソースへ
あらゆる送信元・宛先に対するポリシーを一元管理

②拠点WAN帯域の分散と管理負荷の軽減



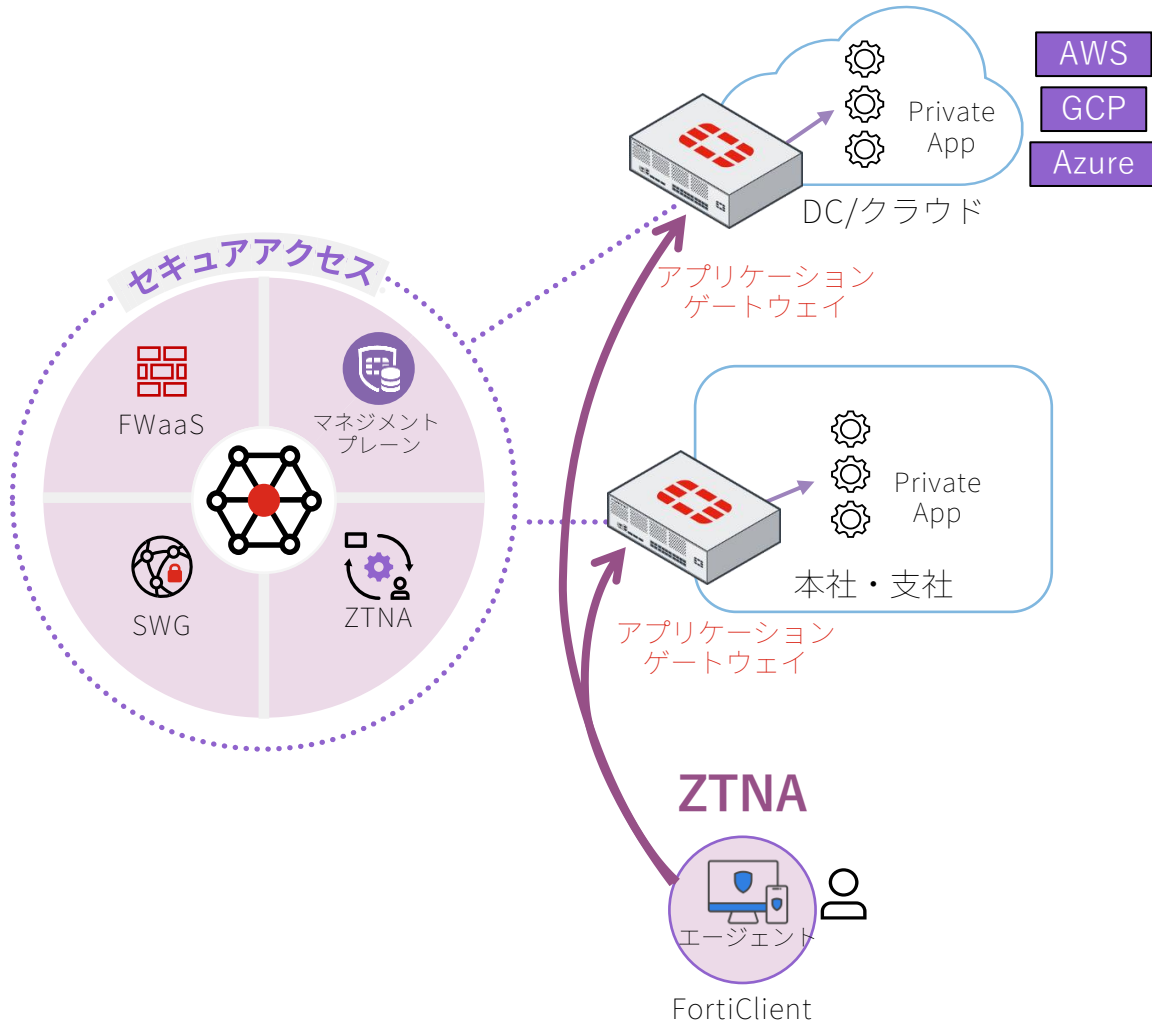
・クラウドの一極集中を回避

SASEのSIA/SSAを利用することで拠点/DCの負荷を低減
クラウド偏重を抑えてコストの最適化に大きく寄与

・デバイス&セキュリティの一元管理

FortiClient、FortiAPをFortiSASEで管理
FortiManagerでFortiGate/FortiSASEのポリシーを一元管理
→オンプレ/クラウド間のセキュリティギャップを解消

③ リモートアクセス・エンドポイントのセキュリティ強化



• VPN/ZTNAによるセキュアなリモートアクセス

従来のIPsec-VPN or よりセキュアなポスチャ(状態)タグベースのZTNA
 VPN/ZTNAは併用も可能、VPNで導入後、後からZTNAへの移行も容易
 メーカーサービス基盤を活用することで、脆弱性対応やアップグレード等、
 リモートアクセスゲートウェイのメンテナンスから解放

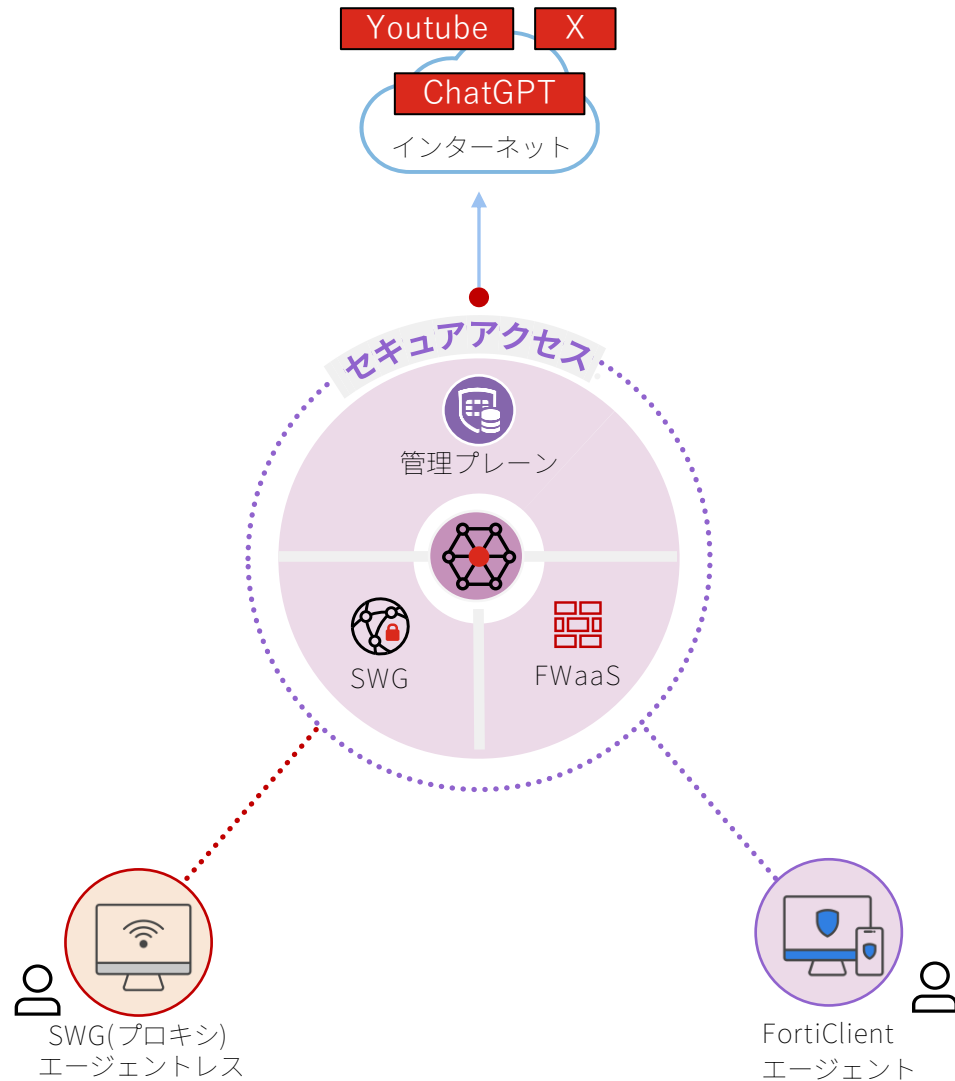
• FortiClientによる包括的なエンドポイントセキュリティ

NGAV、脆弱性スキャン、ランサムウェア防御、USBデバイス制御等、
 FortiClientエージェントで一括提供

• ZTNA/EPPの追加ライセンス不要

FortiSASE スタンダードライセンスで全て利用可能

リモートユーザー向け セキュアなインターネットアクセス (SIA)



どこからでも安全なブラウジングを



マルウェア&ランサムウェア対策
リスクを継続的に評価し、既知・未知の脅威に対して自動的に対応する



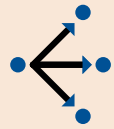
エンドユーザー活動の深堀り
安全なHTTPSアクセスを使用している場合でも、Webアクティビティに脅威がないか常に検査



市場をリードするSecurity as a Service
FortiGuard Labsが提供するフォーティネットのクラス最高レベルのクラウドセキュリティの有効性

プライベートアクセス(SPA) オンプレとクラウドのハイブリッド構成

オンプレセキュアSD-WANとの統合



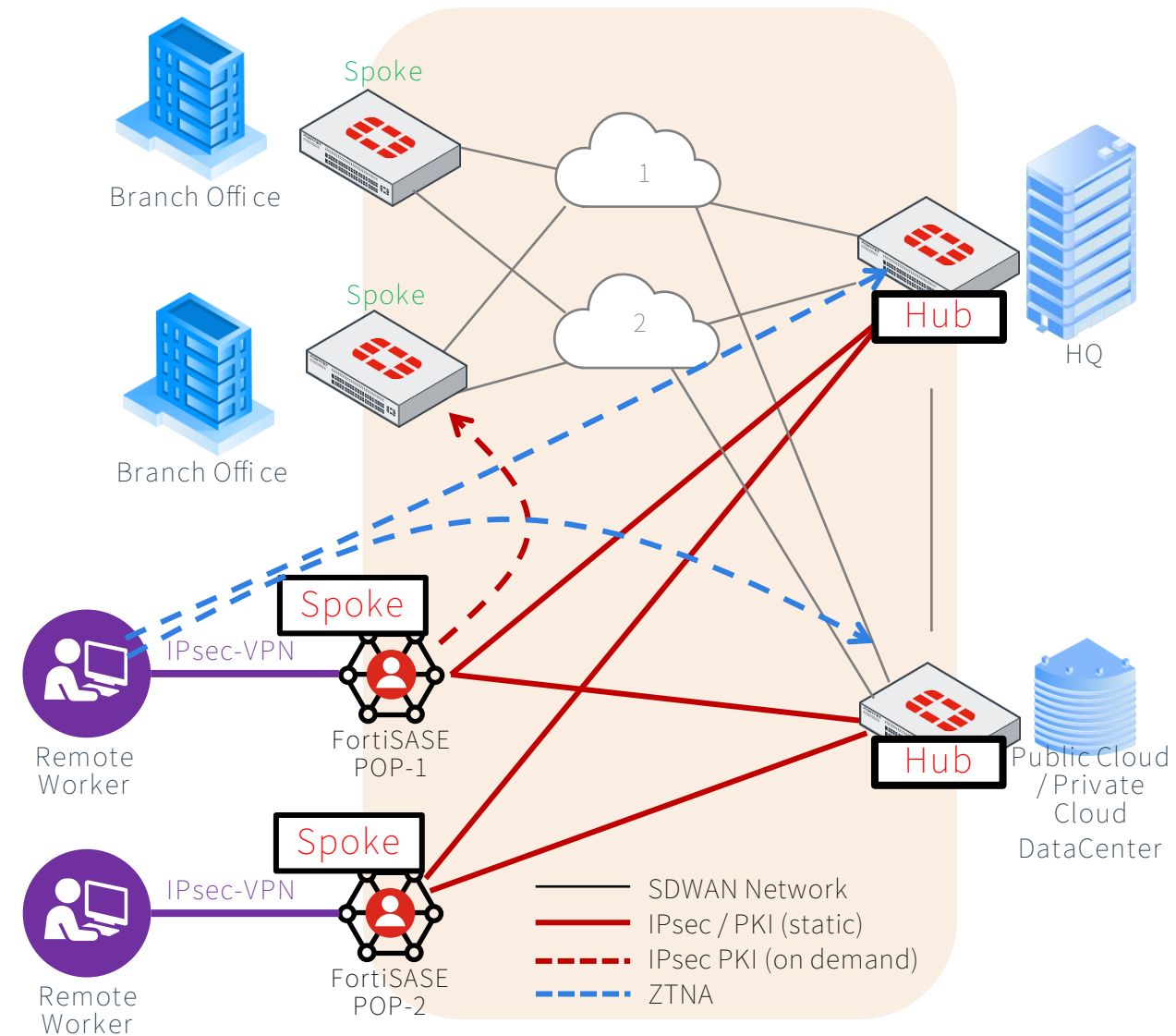
HQ/DCのFGTがSD-WANのHubとして動作

FortiSASEのPoPがSD-WANのSpokeとして動作
→他ブランチオフィスと同様の扱い

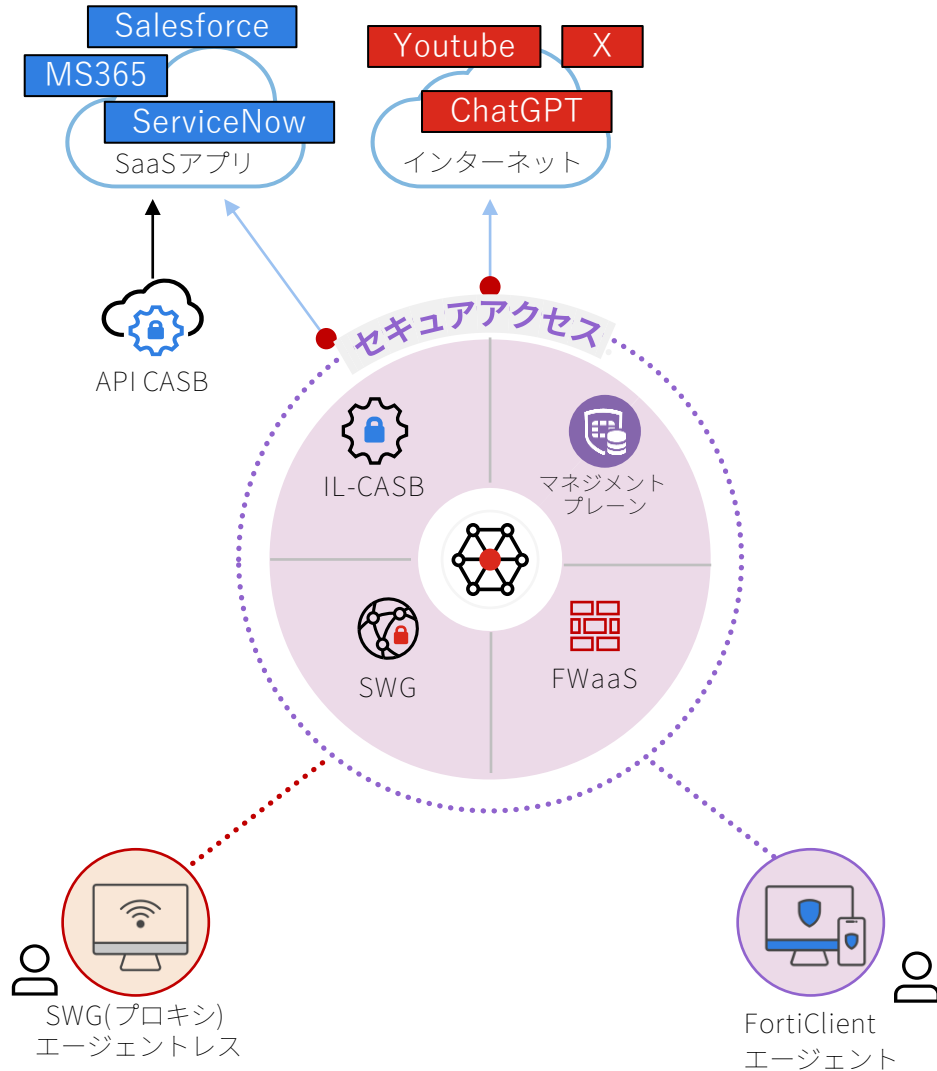
HUBの選択はSD-WANルールのlowest Cost SLAやプライオリティ、BGPのMEDによって設定可能

ADVPN(ダイレクトトンネル)機能により、FortiSASE PoPとオンプレスポークFGTで直接通信

HUBは最大12デバイスまで



セキュアなSaaSアクセス(SSA)によるクラウドアプリの可視化と制御



クラウドアプリやファイルへのセキュアなアクセス



クラウドアプリのアクセスコントロール
インラインCASB機能による安全なクラウドアプリ
ケーションアクセスと悪意のあるアプリのブ
ロック、テナント制御



アプリコンテンツを深く制御・閲覧できる
APIベースのCASBでアプリのコンテンツとファイ
ルをコントロールし、セキュリティと脅威の検出
を強化



ユニファイドエージェント
FortiClient Agentは、SASE、ゼロトラスト、
SaaSセキュリティ、エンドポイントプロテクション
などすべてのユースケースを網羅